

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	LikePot基山		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 13日		～ 令和6年 12月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	令和6年 11月 13日		～ 令和6年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・視覚的支援を取り入れている。 ・パーテーション・スケジュールを提示することで視覚的に活動エリアの区切り・活動内容が明確になる環境を整えている。	・スケジュール提示により、活動を把握し、見通しをもって自分で考えて動くことができるよう工夫している。 ・活動の場についても、子ども達に分かりやすい・活動しやすい環境を取り入れている。	スケジュールやPECSの導入も含めて、個人に応じた支援のスキルアップを目指していく。
2	運動プログラム(サーキットメニューや運動遊び)を取り入れた活動を行っている。	子ども達の発達の手台である五感、前庭覚、固定受容覚を育むプログラム作成をスタッフ全体で検討して取り組んでいく。	研修会参加などを通してスタッフのスキルアップを図り、更に子ども達が主体的に動けるようなプログラム作成を行う。
3	子ども達・保護者に手厚い支援体制を整えている。	個々の支援内容をスタッフ間で共有し、スモールステップを全員で分かち合うように取り組んでいる。	保護者への相談援助をより充実したものに進めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフの支援力	・スタッフの経験年数、スキルにばらつきがある ・専門職(作業療法士・言語聴覚士等)が在籍していない。	・研修参加や資格取得によりスタッフの支援力をあげる。 ・求人を出すとともに、社内において横のつながりを強化し、他事業所と協力して専門職の助言をもらえる機会を作る。
2	保護者への伝達が不十分な面がある。	評価表からも読み取れるように、全保護者の方へ伝わっていない部分もあるため、伝達の仕方の見直し及び強化が必要。	保護者の方への相談援助を強化するとともに、掲示やお便りの伝達方法の見直しを行い、保護者の方に説明を行うよう進める。
3			